



埼玉県杉戸町議会
平成29年5月1日発行



こんにちは 杉戸議会です

2017(平成29年)
3月議会

未来の安心につながる予算か

平成29年度一般会計予算	P 2～P 5
特別・企業会計予算	P 6
条例改正・補正予算等	P 8
町政を問う（一般質問に12人登壇）	P10
視察・意見書	P17

かにつながる予算か

平成 29 年度一般会計予算 118 億 1300 万円(前年度比 5.8%減)

重点取り組み事項 5本柱と注目事業

① 地域創生 (日光街道「杉戸宿」の魅力を発信)

- 杉戸宿宿場まつり運営補助 300 万円
- プレミアム付商品券発行事業 400 万円

② 子育て (中央幼稚園の保育棟が新しくなります)

- 中央幼稚園保育棟改築工事設計等・1,537 万円

③ 健康 (スポーツで健康な身体づくりを)

- 各種スポーツイベントの開催 128 万円

④ 安心・安全 (安心・安全な道づくり)

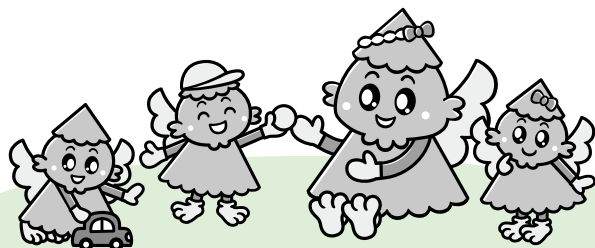
- 町道Ⅱ級1号線(大字下高野)測量設計
. 396 万円
- 町道Ⅰ級13号線(大字堤根)設計 . . . 690 万円
- 町道Ⅱ級18号線(大字木野川)測量設計・物件調査
. 1,100 万円

⑤ 環境 (家庭でできるリサイクルの推進)

- 生ごみ処理容器および生ごみ処理機購入補助
. 12 万円

平成29年第1回定例会は、2月21日から3月24日までの32日間開かれました。平成29年度当初予算をはじめ、平成28年度補正予算や条例改正、人事案件など計23議案を審議し、すべて可決・同意しました。

未来の安心



総括質疑

自民クラブ

濱田章一

問

「地域創生」、「子育て」、「健康」、「安心・安全」、「環境」の5本柱を重点施策に位置づけ編成をしたとのことだが、その中でも特に力をいれようとしている施策は。

答

町にとって一番大切なものは「人」です。町民こそ町の活力の源であり、子育ての施策で自然増を、「地域創生」の施策で社会増を考え

日本共産党

森山哲夫

問

町民負担の軽減につながる町独自の施策や制度改定等は予定されているのか。

答

また、保健・医療・福祉など、社会保障の分野で拡充が図られる町独自の施策等（一般会計で行うもの）はあるのか。

公明党

伊藤美佐子

問

東武動物公園駅東口駅前開発について、平成29年度はどのように協議し、進めていくのか。

答

沿道整備街路事業の事業化に向けて、対象区域の建物等調査を行い、権利者の100%の同意取得に向けて調整を進め、あわせて事業費等の精査も行う

是

新

大橋芳久

問

当町は都内への通勤圏内にあるものの知名度が低い。施設方針の中にある「子どもや若者が、将来に夢や希望を持つことができ、町の実現のため、どのような施策を考えているのか。

答

杉戸宿やアグリパークの機能を強化して交流人口を増やしていきたい。

自由民主党

宮田利雄

問

将来を見据えた「未来の安心」につながる予算として編成に取り組んだとのことだが、人口を意識した取り組みについて、具体的にどのよう

答

人口を意識した取り組みとして、町内雇用の創出等を目的とした屏風

どうなる 福祉・教育・くらし

平成29年度

一般会計予算は3月6日・7日・8日の3日間にわたり審査しました

○賛成11・反対3で可決

主な質疑

軽自動車税

問 軽自動車における税率改定の影響は。

答 新税率分、重課分（最初の新規検査から13年を経過した軽自動車への増税）、軽課分（グリーン化減税）を差し引き625万5900円の増です。

保育園保育料

問 保育料減少の理由

答 国の法改正等による保育料軽減の拡大や埼玉県の多子世帯軽減の拡大による影響および内田保育園、わかば保育園の閉園があり、入所見込み児童数78名の減少を見込んでいます。

歳入



市民農園

問 市民農園賃借料の増額の理由は。

答 平成27年度から新規募集をしていなかったことから利用者が減っていましたが、29年度は募集するため、全部の区画が利用されると見込みました。

主な質疑

就学援助

問 平成29年度から要保護児童・生徒の新入学学用品費の補助単価が約2倍に引き上げられます。必要保護世帯も引き上げを図るのか。

また、入学前の支給は。

答 予算では対応していませんが、検討します。約206万円の増加になります。

また、入学前の支給については多くの検討が必要です。

問 就学援助の対象を生活保護基準の1.3倍を1.5倍にした場合、就学援助の人数と費用は。

答 実績で児童が3名対象、生徒が1名対象で、合わせて約30万円の増となります。

歳出

中央幼稚園

問 中央幼稚園舎整備のスケジュールは。

答 平成29年度は設計業務と保護者の方への説明の周知期間とします。平成30年度保育棟の立て替え工事、平成31年度に新保育棟での幼稚園の運営を開始します。

放課後児童クラブ

問 南放課後児童クラブの入所予定は30人ですが、拡大は。同様に一人あたりの基準1・65㎡をクリアしていない児童クラブは。

答 南放課後児童クラブの拡大について、小学校、関係課と協議します。また平成29年度に基準をクリアしていないクラブは、内田、内田第2、中央そして南です。まず南、そして他のクラブも優先順位等を決め基準をクリアします。



西放課後児童クラブ

準をクリアします。

問 西放課後児童クラブが拡大され、増床するが、県基準のクラブの2分割はしないのか。

答 平成29年度入所予定者は79名で、既設の施設で60人、新規施設で定員30人のうち19人が入室し、6人の職員が勤務し、場所が2つに分かれても児童を預かるように配慮します。県基準の分割については、今後研究します。

学校のエアコン設置

問 小中学校の音楽室 エアコン設置工事 設計業務が出ていますが、設置の時期は。

答 平成30年度に設置 工事が出来るよう準備を進めます。

問 普通学級のエアコン設置はいつになるのか。

答 音楽室の設置後の見込みですが、現時点では多額の設置費やランニングコストも見込まれることから実施時期を明示できません。整備手法もあわせて検討します。

宿場まつり

問 宿場まつり予算額 300万円の内容は。

答 時期としては11月中旬を予定し、日光例幣使行列等の時代行列を核とした杉戸宿をイメージさせるような内容

を検討しています。

高齢者福祉

問 一人あたりの高齢者福祉費は。

答 平成29年度は、4526円で前年度の4530円と比較し減少しています。

反対

日本共産党
阿部啓子

古谷町政2期8年の集大成といえる予算ですが、町民の負担軽減につながる新たな施策はありません。小中学校の普通教室へのエアコン設置の調査費、保育園待機児の解消、就学援助の国補助基準への引き上げ、高齢者福祉施策の拡充、住宅リフォーム助成制度など地域経済活性化策などに、基金12億円を活用して応え、未来の安心につながる予算とするべきです。

問

緊急通報システムは、住民税非課税の方には無料にするなど必要な人にサービスが受けられるようになっていくのか。

答 90歳以上の高齢者と世帯には無料にし、必要な方に受けられるようにしています。

賛成

自民クラブ
濱田章一

未来の安心につながる予算として、将来を見据えた予算編成を行ったものと評価します。特に力を入れる子育ておよび地域創生に関する施策としては、中央幼稚園保育棟建て替えのための調査設計、杉戸みちのこ保育園周辺道路等の整備や、宿場まつり運営補助などが挙げられます。住みごこち100%のまちづくりの実現に向け努力していただくよう期待し、賛成とします。

問

給食サービスの委託料増の内容は、また食の確保の困難な方に週5日の配食では少ないか。

答 実績による見込みによります。このサービスで賄えない分は民間で補っていただいています。

賛成

是新
大橋芳久

① 商工費が前年度に比べ高い伸びになり、町の杉戸宿に対する本気さが感じられること。
② 杉戸みちのこ保育園周辺の交差点の安全対策が行われること。
③ アグリパークの遊具の改修に際し、健康遊具が設置されること。
④ 産業団地の拡張のための道路改良の予算が計上されていることが主な賛成の理由であるが、プレミアム付商品券の活用、学校環境の改善、巡回バスの運行についてなどはさらに努力をしてほしい。

生ゴミの減量

問 生ゴミ処理容器および生ゴミ処理機購入費補助金の内容は。

答 生ゴミ処理容器は1基4500円の5基、処理機は2万円の5基の補助を予定です。住民と一緒に生ゴミを有効的に処理し、家庭菜園な

賛成

公明党
平川忠良

平成29年度一般会計予算は、公明党が提案してきた施策が予算化されたことは大いに評価します。具体的には、ふるさと納税の拡充、将来の税収増加策として屏風深輪産業団地の早期操業が明確になったこと、小中学校のトイレの洋式化の推進、引き続き杉戸宿開宿401年事業、さらに20%のプレミアム付商品券の発行事業や、放課後子ども教室が泉小学校に設置などの施策に賛成します。

賛成

自由民主党
宮田利雄

平成29年度予算は昨年度と比べ5.8%減額です。本年は選挙の年で増額かと思いましたが、堅実で将来を考えた評価します。環境センター建設の為の地域環境整備事業が平成29年度には終わる見通しです。また屏風深輪地区産業団地も完成・販売にこぎ付けました。町にはまだまだ予算を必要とする案件は沢山ありますが、町債を減らした執行部の知恵に感謝し賛成とします。



生ゴミ処理容器

どで使うという施策です。

特別・企業会計予算

総額 123 億 4689 万 4 千円 0.7%増

国民健康保険

○賛成11・反対3で可決

平成29年度当初の加入者は、7601世帯、1万3095人で、1世帯当たりの税額は14万1173円、1人当たりでは8万5677円を見込んでいます。

主な質疑

問 申請減免の状況は。

答 申請数9件、減免数9件です。理由は、旧被扶養者減免が7件、火災が1件他です。

問 生活習慣病重症化予防対策事業は。

一番の問題は、国保税が高くて払えない制度となっていることです。

反対 日本共産党
石川敏子

加入者1世帯当たりの課税所得は112万円しかありません。1世帯当たりの国保税は14万円にもなり、負担割合は所得の12・6%となり、滞納世帯は1147世帯と、国保加入世帯の15%におよんでいます。2番目の問題は負担を増やしていることです。課税限度額を4万円も引き上げ、70歳以上の医療費負担上限額も引き上げています。

後期高齢者医療

○賛成11・反対3で可決

保険料は、4月から所得に応じて支払う所得割の特例軽減を5割から2割に縮小します。「負担が増える75歳以上の保険はすぐに廃止すべき」との反対討論がありました。

主な質疑

問 特例軽減の縮小の影響人数と影響額は。

答 所得割、5割から2割になる人数は、585人です。影響額の多い人は特例前で年額保険料が6万6250円、特例がなくなった後は8万760円、22%増となります。

問 被扶養者の軽減が9割から7割になる人数と影響額は。

答 人数は358名で年額保険料額が4200円のところ特例がなくなりすると1万2620円、約3倍になります。



問 滞納状況は。

答 滞納繰り越し分の滞納状況につきましては、延べ人数24人で合計151万4530円となります。今後、電話や臨宅などにより滞納額を減らしていきます。

賛成 自民クラブ
都築能男

社会保険は、昨年10月より適用拡大が行われ、国保から社会保険に移行された方が増えたことなどから、被保険者が減少し、国保税が52%減少した一方で、医療費の増加で保険給付費は08%増加しています。このような状況において、保険給付支払基金からは全額を繰入れ、一般会計からの法定外繰入金金の減少に努め、保険税率を維持し予算編成したことは評価できる。

賛成 公明党
平川忠良

平成29年度予算は、国民健康保険税が減少し、保険給付が増大する中、歳入において保険給付費支払基金をほぼ全額取り崩し、また一般会計より繰入れを実施し、財源確保に努力したことを評価致します。平成30年度より事業主体が県に移るなど問題が山積していますが、国民健康保険を将来にわたり安定的で持続可能な制度として維持していくために必要な予算と認め、賛成とします。

介護保険

○賛成11・反対3で可決

介護保険料は、賦課人数の増加により前年度比2.1%の増、保険給付費は、6.2%の減を見込んでいます。

主な質疑

問 認知症総合事業の増額の内容は。

答 認知症徘徊対策用シールを新たに計上したほか、認知症簡易チェックや徘徊模擬訓練も実施します。

問 一般介護予防事業はどのように変わるのか。

答 一次・二次予防の区別がなくなったこととで対象者が拡大し、居住する場所の近くで住民の方と効果測定と合わせて行うげんきSUGI体操への参加を促していきます。

反対 日本共産党
阿部啓子

反対の第1は、介護保険料の重過ぎる負担です。介護保険料等を貯めた基金4億6千万円で、一人あたり1万円の引き下げができます。
第2に町の総合事業は、基本チェックリストの導入で、介護認定から外し、サービスを後退させ、高齢者の維持・改善を保障できるのか不明です。
第3に介護予防事業は、事業費を前年度の2分の1にし、縮小・後退させてしまうことです。

賛成 公明党
平川忠良

平成29年度は第6期介護保険事業計画最終年で、歳入では介護保険料が21%増、一般会計より繰り入れするなど財源確保に努力したこと、また認知症対策として徘徊対策用シールと徘徊訓練を実施することは評価します。介護給付費準備基金残高が約4億6千万円となりますが時期介護保険事業計画の介護保険料の上昇緩和のため活用し、少しでも負担軽減に繋がるよう要望します。

公共下水道事業

○賛成11・反対3で可決

平成29年度予算は、前年度比12・8%増を見込み、下水道区域拡大のため、内田4丁目地内の面整備を実施します。

主な質疑

問 下水道使用料の改定に伴う影響額は。

答 年間で2952万6757円、1世帯当たり、2442円の増です。

問 内田4丁目下水道整備の工事計画の周知方法と費用は。

答 昨年10月に説明会を実施。
宅内の排水設備工事一世帯当たり20万から30万円の費用負担が発生すると考えています。

反対 日本共産党
森山哲夫

第1の理由は、昨年改定された使用料の値上げによって一世帯あたり年2442円の負担増がもたらされるといふ点です。
第2の理由は、29年度予算には、「料金引き上げ」の仕組みづくりに向けた予算措置が講じられているという点です。
第3の理由は、中川流域下水道維持管理負担金（単価）の連続的引き上げによって、関係自治体の事業経営が圧迫されるからです。

賛成 自民クラブ
勝岡敏至

平成29年予算では、内田4丁目地区を公共下水道に接続するため、污水管の整備が計上されています。
予算は前年度と比較して1億1631万6千円、12・8%の予算増となっています。
公共下水道は、公共用水域の水質保全、快適で文化的な生活環境を実現するために欠くことのできない都市基盤であります。
今後も事業計画区域の整備完了と、下水道の普及になお一層努力を期待します。

水道事業

○賛成11・反対3で可決

給水収益は節水志向等により1・87%減を予定しています。主な事業として、第3配水場内の配水管等の更新工事を実施します。

主な質疑

問 加入金の件数が増えているのに金額が減っているのは。

答 75ミリから100ミリに増径する1件が収益に反映します。

問 水道使用料の滞納状況と給水停止の件数は。

答 未納件数491件、328万1756円です。給水停止は、274件です。

反対 日本共産党
森山哲夫

第1の理由は、使用料の滞納等に伴い給水を停止されたケースが28年度だけでも270件以上にのぼっているにもかかわらず、低所得者に対する救済措置が何も講じられていないという点です。
第2の理由は、春日部市の16倍にもなる高額な加入金を町民に負担させているという点です。
高すぎる加入金は、せめて県平均並に引き下げて、定住人口の増加につなげるべきです。

賛成 自民クラブ
窪田裕之

平成29年度には第3配水場内配管更新工事や配水管布設替え工事が予定されており、起債にて補てんされています。また水道給水量の減少により水道経営はたいへん厳しい状況にあります。
今後も信頼度100%の水道を目指し、財政基盤を強化すべく適切な財源確保にて水道の安定的な供給を図っていくことを希望します。

(仮称)第2流灯工房 建て替えに6,900万円 古利根川沿いの流灯祭りイベント会場

平成28年度 一般会計補正予算

○全員賛成で可決

補正額は8173万3千円を追加し、一般会計の総額は129億3189万8千円となりました。

主な質疑

杉戸宿魅力発信拠点施設の整備

「仮」第2流灯工房

問 建て替え後の利用はどのようにするか。

答 川の国埼玉はつらつプロジェクトの拠点、町内農商のにぎわいの拠点とします。

問 この場所で以前より行われていたイベントなどの開催はどのようにするのか。

答 完成するまでは町内のどこかを代替地として利用を考えています。調整中です。

問

利用は。

答

5月から9月にかけて、祭りに特化して利用していきます。多目的でも利用できるようにしていきます。

問

名称は。

答

今後公募します。

問

使用料は。

答

多目的スペースについては、使用料徴収を検討しています。

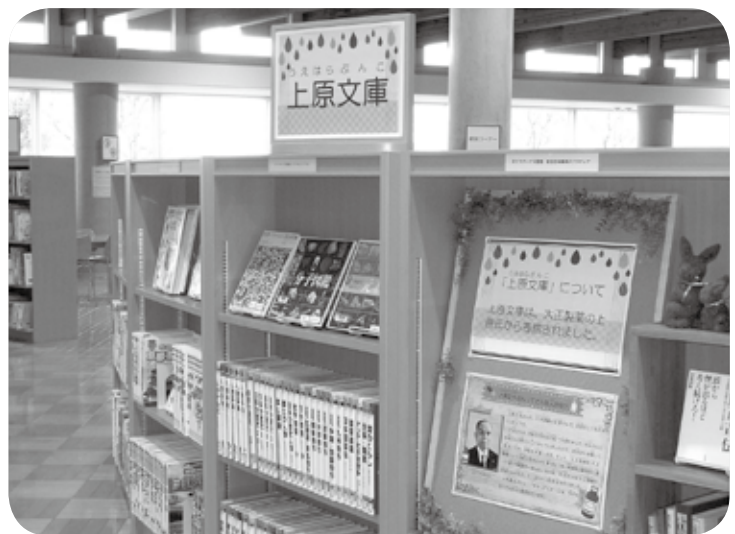
保健センター

問 保健センター外壁および屋根改修工事費の減額の理由は。

答 当初予算では400万円強を見込んでいましたが、見込みより安く抑えられ差異が生じたためです。



(仮称)第2流灯工房



カルスタすぎと内

上原文庫

問

上原文庫を作った経緯と内容は。

答

大正製薬創業者の上原正吉さんの業績を称える石碑の建立にあたり、家族のかたから寄付をいただきました。それを原資に、未来の子どもたちのために子ども向け文庫や、調べ学習の

基となる図鑑などを購入します。町立図書館内に500冊から600冊の設置を予定しています。今後各学校に貸し出す方法を検討していきます。



平成28年度介護保険補正予算

○賛成11・反対3で可決

予算総額から1億6266万6千円を減額し、29億2712万3千円としました。
「介護保険料を引き下げるための財源は十分にあり、保険料を直ちに引き下げるべき」との反対討論がありました。

主な質疑

問 保険給付費に増減があるが、サービスをどのように見直したのか。

答 当初予算額に不足が生じる居宅介護サービス給付事業や特定入所者介護サービス事業等については増額補正を、地域密着型介護サービス給付事業などについては減額補正を要求しました。

問 平成28年度における町内高齢者1人当たりの基金積立金の額は、また、平成27年度と比較してどうなのか。

答 平成28年度中の基金積立額は、1億3811万2千円となる見



税条例改正

○賛成11・反対3で可決

「地方税源の偏在是正措置の拡大は、消費税10%への増税と消費税を地方財政の主要財源に据えていく狙いと一体のものである」との反対討論がありました。

主な質疑

問 法人税割の引き下げによる影響額は合計1億3769万1千円となり、これは2017年度予算の軽自動車税の税収見込みの約15倍である。この減収額について、どう受け止めているか。

答 税率引き下げによる交付税原資化により、都市に偏りがちだった税収の再分配を行うことが可能になり、財政力格差の縮小につながるものと考えます。減収分については、交付税等で補填される予定です。

問 住宅ローン減税の実績は。

答 平成28年度の課税状況調べでは、3166万1千円です。



げんき SUGI 体操

いじめ防止等のための組織に関する条例

○全員賛成で可決

杉戸町いじめ防止等のための組織に関する条例を制定し、いじめ問題対策連絡協議会を立ち上げます。

主な質疑

問 町のいじめの実態については、どのように把握しているのか。

答 学校におけるアンケート調査および文部科学省等の調査を活用して把握に努めています。

問 教員のいじめに対する研修は、どのように図られているのか。

答 各学校では、生徒指導に関する教職員研修を行っており、その中でいじめをテーマと

問 この条例が施行された場合、周知はどこまでするのか。また、共有化を図るのか。

答 学校へは校長会等で周知を行い、保護者への周知については、学校が行います。全教職員での共有化を図ります。

人事

人権擁護委員 金子 洋子氏(再任)
監査委員 武井 茂氏(再任)
教育委員会教育長の任命に同意
伊藤 美田紀氏(新任)



町政を問う

3月定例会の一般質問は、2月27日、3月1日、2日に12人の議員が登壇し、防災、子育て、学校教育、まちづくり、福祉、土木などについて、町の考えをたしました。

質問項目は下記のとおりですが、その一部の質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

なお、他の質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用ください。3月定例会の会議録は、6月上旬に掲載予定です。



○宮田利雄議員

1. 古谷町長の3期目を担う考えは
2. 屏風深輪産業団地の周辺整備は
3. 空家対策と人口増・維持対策は
4. 町内の宿泊施設は

○須田恒男議員

1. 道路整備の方針は
2. 高齢者免許返納時の取り組みは
3. 教育の課題は
4. 杉戸宿開宿401周年祭に向けて

○伊藤美佐子議員

1. 障がい者に対する「意思疎通支援」は
2. 「高次脳機能障がい」に対する町の取り組みは
3. 我が町の災害対策の進展は

○森山哲夫議員

1. 国保の都道府県化で、杉戸町の国保はどうなるのか
2. 上原正吉氏の記念碑設置は
3. 杉戸高野台駅東口前の斎場建設は

○平川忠良議員

1. 杉戸宿開宿401年事業は
2. 杉戸町PRビデオの作成を
3. 屏風深輪産業団地の状況は

○仁部前崇議員

1. 未利用地の維持管理は
2. 木野川地区の冠水箇所周辺の整備計画は

○石川敏子議員

1. こども医療費支給制度の拡充を
2. 待機児解消は図られるのか
3. 内田保育園の跡地活用は
4. ごみ減量化の取り組みは

○都築能男議員

1. 防災計画は
2. 放課後子ども総合プランは

○阿部啓子議員

1. 介護保険の総合事業は住民の希望にそった実施を
2. 介護保険の基本チェックリストの導入は慎重に
3. 図書館・生涯学習センターの運営方法の見直しと図書館充実への課題は

○窪田裕之議員

1. 人口減少対策は
2. 人口流失を食い止めるには
3. 新たに杉戸町に住んでもらうには

○大橋芳久議員

1. 杉戸宿による町おこし「1宿2グルメ3めぐり」は
2. 学校教育施設の統廃合と修繕計画は

○濱田章一議員

1. 古谷町長第二期の総括と次期町長選出馬の有無は
2. ドクターヘリの利用状況は

町政3期目を担う考えは

しかるべき時期に判断します

問 古谷町長の3期目を担う考えは。

答 町長 現段階では任期満了まで一生懸命努めたいと考えています。出馬については、しかるべき時期に判断します。

屏風深輪地区産業団地について

問 産業団地内の公園の仕様は。

答 産業団地拡張推進室 長 北側の公園は面積約4650㎡で、フットサルコート2面、バスケットコート、トイレ及び駐車場等を整備します。西宝殊花屏風線沿いの公園は、面積約2650㎡で、健康遊具6基、スイング遊具2基、トイレ及び駐車場等を整備します。

空き家対策と人口増・維持対策

問 町道2069号線及び町道2246号線の整備状況は。

答 産業団地拡張推進室 長 用地買収をせずに既存の道路、水路用地を最大限活用し、幅員約8mの道路に整備する予定です。

問 産業団地周辺の空き家を利用し、工業団地へ就労する社員に定住してもらう計画は。

答 政策財政課長 ニーズの有無や費用対効果等、研究・検討しなければならぬ事項があります。そのため現時点では計画はありませんが、今後関係課と研究していきます。



宮田利雄議員

みんなで考える杉戸町



須田恒男議員

高齢者の免許返納対応は

巡回バス回数券を交付します

問 高齢者の自動車免許自主返納の実績は。

答 住民参加推進課長 平成25年は53人、26年は89人、27年は105人、28年は145人の合計392人です。

問 返納による交通弱者対策は。

答 住民参加推進課長 平成29年3月12日施行の

改正道路交通法に合わせ、高齢者運転免許証自主返納支援事業を展開します。手続方法は、申請による運転免許取消通知書又は運転経歴書を持参の上、当課にて必要書類の記入をしていただきます。確認後、町内巡回バスの回数券60枚（5000円相当）を交付するものです。

問 巡回バスの運賃免除を図る考えは。

答 住民参加推進課長 受益者負担の原則から、運賃免除の導入を図る考えはありません。

問 3月12日を起点にしたのは、行政の公平性を欠くのではないか。

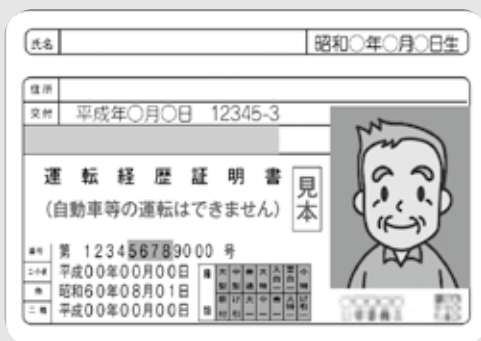
答 住民参加推進課長 施行と同日にすることで、

住民へのアピールとなります。高齢者の交通事故防止を推進するにはPRと周知が必要であり、警察署と連携して取り組みます。

問 3月12日以前の返納者の気持ちのとり方は。

答 住民参加推進課長 行政として、一つの区切りは必要だと考えています。

▲ 免許返納証明書



コミュニケーション支援ボードを活用する考えは

活用に向けて調査・研究します

問 障がい の程度によつてコミュニケーションを取る ことが 難しい障がい者に配慮し、意思を 表示 できる よう、荒川区が 実施 している「コミュニケーション支援ボード」 杉戸版 を作成し、災害時 だけ ではなく日常的に 幅広く活用する 考えは。

答 福祉課長 話し言葉

によるコミュニケーションの困難な障がい者は、周囲の人に分かりにくい ため、理解されにくい です。言葉に代わるツール を用意する事で、互いの 理解を深め合い、改善が 図られると 考えます。意 思確認や要望内容を 絵に したカードを 指さすこと で 意思表示が できる「コ

ミュニケーション支援 ボード」は、災害時や日 常生活において活用が 期待でき、合理的配慮の 提供に寄与するものと 考え ます。まずは荒川区を はじめとする先進自治体 の 導入事例等、調査・研究 を進めていきます。

問 災害対策の進展は 福祉避難所開設に 関



伊藤美佐子議員

する 運営訓練の実態は。

答 住民参加推進課長

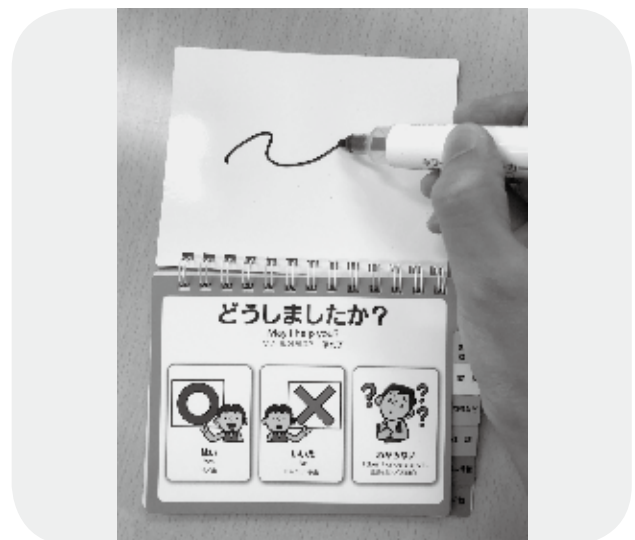
「すぎとピア福祉避難所 設置・運営マニュアル」 を作成しましたが、運営 訓練は実施していません。

問 実施する 考えは

答 住民参加推進課長

実践的な訓練の実施に向 けて、関係機関と連携を 図っていきます。

▼ 意思疎通が図れます



森山哲夫議員

国保の広域化で町の国保税はどうなるのか

一般会計からの支援については十分に検討

程度の増となっているこ とについては、しっかりと 受け止めなければなら ないと思っています。

問 今回シミュレーションというのは、一般会計

からの法定外繰り入れを

一切考慮していないもの

であり、これをやめてし

まえば保険税は相当高く

なるおそれがでてる。

政府は「国保は自治事

務であって、一般会計か

らの繰り入れは制度上禁

止されていらない」と明言

しており、実際上多くの

市町村で保険税引き下げ

の努力を行っている。

財政運営の主体が県に

移行したとしても、杉戸

町の国保税が上がらない

ように、値上げを抑える

ように、引き続いて一般

会計からの法定外繰り入

れについては実施してい

くべきではないか。

答 町長 一般会計から

の繰り出しを行うにあ

たっては、国や県の動向

を見ながら、財政健全化

の観点等を踏まえ今後十

分に検討していきたいと

思っています。



▲ 町民課の窓口

問 国保の都道府県化に 向けて、県の国保運営協 議会は標準保険税額のシ ミュレーションを公表し たが、この試算結果に対 する町の見解は。

答 町民課長

今回のシ

ミュレーションは、あく

までも暫定的な概算値で

あります。しかしながら、

現行の保険税より約3割

杉戸宿開宿401年事業は

実績を活用し、新たな町の賑わい創出を図ります

問 開宿400年事業の経済効果は。

答 商工観光課長 約1億円を上回る経済効果があつたものと考えます。

問 六宿スタンプリーの評価は。

答 商工観光課長 9月から12月末まで六宿において「日光街道埼玉六宿連携スタンプリー」を

実施しました。杉戸町観光案内所の来場者だけでも千人を超える方々に参加いただき、目的は達成したものと評価します。

問 多くのグルメが誕生したが、今後は。

答 商工観光課長 丸系八つ頭を活用したグルメ開発を進めていきます。

取り組みは。

答 商工観光課長 実績を活用しながら、町の賑わい創出を図る新たな取り組みをしていきます。

杉戸町PRビデオの作成を

問 杉戸町PRビデオを作成する考えは。

答 商工観光課長 広報用映像の他に昌平高校が作成した杉戸宿PRビデオ



平川忠良議員

オがあり、今後町のPRに活用していきます。

問 イベントや災害時のドローンの活用は。

答 住民参加推進課長 災害時に、ドローンを活かした協定締結の準備をしています。イベントでの活用については、調査研究を進めていきます。

完成した「埼玉六宿 まち歩きブック」



▲ 冠水時の安全対策からフェンス設置を合意



仁部前崇議員

問 根用水路の改修工事の進捗状況は。

答 農業振興課長 土地改良区との協議で、優先すべき工事が計画されている現在、早期改修工事は難しい状況です。しかし地域住民の安全対策の観点から、今年度中につくしの団地入口付近にフェンスを設置することで

合意しました。

問 木野川地区冠水箇所周辺の整備計画は。

答 都市施設整備課長 豊岡地区には確立した排水先がないことから、抜本的な冠水対策事業化は非常に困難です。

問 町道Ⅱ級18号線、木野川会館交差点付近の整備計画は。

答 都市施設整備課長

平成29年度当初予算において、未整備区間について整備を行うための調査測量設計委託料を計上しました。水路の布設替えにより道路冠水の改善を図ります。またふた掛けにより歩道を確保し、歩行者並びに通行車両の安全性の向上を図ります。

未利用地の維持管理は

問 町の未利用地の活用方法を公募する考えは。

答 財産管理課長 メリットの高い提案を採用し、それを実施することで維持管理経費の縮減が見込まれるので、今後検討していきます。

木野川会館交差点付近町道Ⅱ級18号線整備計画は未整備区間の調査測量設計委託料を計上しました

子ども医療費は高校卒業まで拡大を

現段階では拡大は考えていません

問 子ども医療費無料化は、県内63自治体全てで中学校卒業まで行われており、そのうち7自治体が高校卒業まで拡大している。子育て日本一を目標として掲げていたことから、杉戸町でも町長在任中に高校卒業まで拡大すべきではないか。

答 町長 中学生までは段階的に拡大してきましたが、医療費無料化以外にもやるべきことはあるため、全般的に見ながら考えていきます。

問 窓口無料化の拡大はどのように進んでいるのか。

答 子育て支援課長 大範囲や方法、拡大による財政負担などの課題について関係課と協議、検討している段階です。

問 医師会と協議は行っているのか。

答 子育て支援課長 まださまざまな課題を整理した後に、協議を進めたいと考えています。そのため現段階では行っておりません。

問 杉戸町には子どもの入院施設がない。入院になると補償金が必要ことから、入院せずに帰ってきた



石川敏子議員

という声も聞く。入院施設のある土屋小児科病院と交渉するべきではないか。

答 子育て支援課長 病院との交渉については慎重に検討する必要があると思っています。

▼ 窓口払いを町外も無料に



糸魚川の大規模火災から得た教訓は

自助・共助の考え方が大切であり重要であると再認識しました

問 杉戸町地域防災計画をどのように見直すのか。



都築能男議員

答 住民参加推進課長 異常気象下等における火災予防対策の充実に向けて担当部局と協議検討を進めます。また自助・共助の考え方を基に、被害を最小限に食い止めるため、地域の実情に沿った各種訓練が実施出来るよ

う積極的に支援していく考えです。

問 杉戸町「BCP」(業務継続計画)の現状は。

答 住民参加推進課長 平成28年3月に杉戸町業務継続計画地震編を作成し運用しています。杉戸町業務継続計画は、災害発生時に住民の生命、生活及び財産を保護し、社

問 「小1の壁」の打破への取り組みは。

答 学校教育課長 保護

問 社会教育課長 「小1の壁」の打破と多様な体験や活動を通じた次世代の人材育成です。

放課後子ども総合プランの、最終的に目指すところは。

問 放課後子ども総合プランの、最終的に目指すところは。

者や児童の負担軽減を考慮し、放課後児童クラブでは19時まで児童を預かっています。

会経済活動を維持するために優先して遂行する業務や、非常時優先業務を効果的に遂行する上で必要な資源の準備や対応方針を定め、かつ復旧を早めるための計画です。

会経済活動を維持するために優先して遂行する業務や、非常時優先業務を効果的に遂行する上で必要な資源の準備や対応方針を定め、かつ復旧を早めるための計画です。

▲ 最新の情報を取り入れた改訂版が待たれます





▲ 人がいなければ始まらない…高野台さくら祭り

介護保険の総合事業 これまでと同様なサービス利用の意思があるときは

本人の希望にそったものになります

問 要支援と判定された高齢者が利用してきた通所介護と訪問介護が、4月1日から総合事業に変わります。町が用意しているサービスは現在のサービスが最高であり、それ以外のサービスは、専門職から資格のない雇用労働者やボランティアになります。また

通所型サービスでは実施時間は3時間から15時間となり、食事や入浴は提供されなくなります。訪問型サービスは家事援助となり、本人の状態把握はできなくなり、急激な変化や認知症の対応などができなくなることが心配です。そこで本人が今までの現行相当のサービス

スの利用意思があった場合、引き続き利用できるのでしょうか。

答 高齢介護課長 本人の了解をなくしてサービスは決定されませんので、そういった意味では本人の希望にそったものになると考えております。

問 歩行困難者に対するデマンド交通などの支援



阿部啓子議員

策の検討は進んでいるのでしょうか。

答 高齢介護課長 デマンド交通を含め交通弱者に対する支援策を検討していきます。ニーズ調査の中にも移動手段の項目を設けて調査し、第7期介護保険事業計画の中に位置づけていきます。

▼ 4月1日からかわった介護保険の手引き



杉戸町の人口減少対策は

雇用の創出・交流人口の拡大等を進めていきます

問 屏風深輪地区産業団地の拡張が、どう人口減少対策に繋がるのか。



窪田裕之議員

答 政策財政課長 新たに来る企業の従業員が、杉戸町に転入することを期待しています。

問 杉戸町に転入してもらうための政策は。

答 政策財政課長 子育て支援として泉保育園等

の建設や、周辺道路等の生活環境の整備も実施しています。また企業誘致条例を制定し、町内居住を条件とした雇用促進奨励金等を創設しています。

問 杉戸宿開宿400年プロジェクトが、どう人口減少対策に繋がるのか。

答 政策財政課長 杉戸宿を町外に広くアピール

し、また、アグリパーク等との相乗効果を図りながら、交流人口の拡大や地域経済の活性化、更には人口の維持増加に繋げていきます。

問 杉戸町に親等がいる場合、子どもや親族が当町に住むための住宅建設や賃貸の補助は検討できないか。

答 政策財政課長 近隣自治体等の事例を中心に調査研究していきます。

問 杉戸高野台駅始発の列車等、鉄道の利便性向上について東武鉄道に要望する考えは。

答 政策財政課長 実現の可能性を研究し、要望可能であれば行います。

小中学校の再編・統廃合の可能性は

平成29年度中に教育委員会の考えをまとめた

問 現在策定中の「公共施設等総合管理計画」は

児童生徒数は12・1%の減で、10年後には小学校

問 今からでも検討を始めるべきではないか。

小中学校の統廃合・再編

3校、中学校2校で間に合うと予想されます。

答 教育長 平成29年度中に教育委員会の考えを

まとめた、平成30年度の当初予算に審議会の予算を

問 平成30年度以降に行われる学区の変更の検討

計上し検討します。

的な計画には至っていません。

問 2年後には高野台小も1クラスとなるが、西

答 教育長 視野に入っ

小と統廃合の可能性は。

問 2年後には高野台小も1クラスとなるが、西

答 教育長 視野に入っ

小と統廃合の可能性は。

問 2年後には高野台小も1クラスとなるが、西

答 教育長 視野に入っ



大橋芳久議員

てくると思いますが、まずは教育委員会の基本方針を固めたいと考えます。
問 今後作成される修繕計画は施設の長寿命化を目的とするものになるが、統廃合との整合性は保たれるのか。
答 財産管理課長 個別計画との整合に留意した進行管理を行います。

▼ ピーク時と比べて生徒数約70%減の第二小



次期町長選挙出馬の有無は

4月の全員協議会までに表明



濱田章一議員

問 次期町長選挙出馬の有無について、見解を求める。

答 町長 しかるべき時期に適切に判断してまい

りたいと考えています。

問 いつまでに決断をするのか明確にすべきでは

決めるのは今では。

答 町長 まだまだいろいろの意見を聞きたいと

思っています。来月中には答えを出したいと考えています。

問 7月25日には、2期目の任期満了となる。町

長選挙投票日が7月9日

だとすると、あと128

日しかない。7月は夏祭

り等の予定もあると思う

答 町長 先輩等ともう少し話をさせていただき、それから心を決めたいと思っていますので、しばらくお待ちくださるようお願いいたします。

問 任期満了まで6月議会を残すのみとなるが、決断は。

答 町長 遅くとも4月の全員協議会までにはど

の全員協議会までにはど



▲ 次の町長は誰か

視察 議会運営委員会

議会におけるタブレット端末の導入

神奈川県寒川町 平成28年12月19日



委員会としての意見

- これまで視察を重ねてきた中で（平成27年度・埼玉県飯能市議会、平成28年度・神奈川県寒川町議会）、ペーパーレス化や印刷コストの削減面から、その効果は高いため、導入に向けて舵を切る時期に来ていると考える。
- 導入にあたっては、導入経費等の財政的負担も考慮する必要があるため、導入する時期等の計画性をもって進めることとする。
- 当面は、議会関係全般（議会・執行部側）のペーパーレス化の財政的効果を試算するとともに、引き続き、調査・研究を重ねることとする。

県に送付

埼玉県東北部の治水・排水対策事業の促進を求める意見書

○全員賛成で可決

杉戸町・幸手市・久喜市は関東平野のほぼ中心に位置し、北に利根川、東に江戸川が流れる地味豊かな地域である。開発が進んでいるが平坦な地形のため、台風や集中豪雨時に低い場所には雨水が溜まり、道路冠水被害、床下・床上浸水被害が発生し、地域住民は大雨が降るたびに不安をおびています。

現在でも、埼玉県管理の中川、倉松川、青毛堀川等の河川改修の進捗が遅く、浸水被害が後を絶ちません。

このため、遅れている中川の河川改修を行い、中川放水路から江戸川への中川上流排水機場に、新たに50トンの排水ポンプを設置することにより浸水被害は低減され、更には倉松川、青毛堀川の河川改修を進め、調整池を設けることにより、排水機能の充実・強化が図られると思われます。

また、埼玉県東北部の治水・排水対策事業が促進され、地域住民にとっては安心して暮らせるまちづくりの促進にもつながります。

よって、埼玉県においては、杉戸町、幸手市、久喜市と連携し、埼玉県東北部の治水・排水対策事業の促進を強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

埼葛町村議会議長会研修報告

講演会 1月26日 宮代町立図書館

地方創生、人口減少社会への対応について

地域開発研究所上席主任研究員 牧瀬 稔 氏

主な内容

自治体の目的は、地方自治法にあるとおり「住民の福祉の増進を図ること」である。ここでいう福祉とは広義的な意味を持ち、「幸福感」と置き換えることができる。その上で政策展開を進めるにあたり、大きな問題となるのは人口減少である。日本の人口統計上では、2010年より30年後の人口が2割以上減少する自治体は約70%であり、埼玉県内では21市町村が「消滅する可能性がある市町村」とされている。

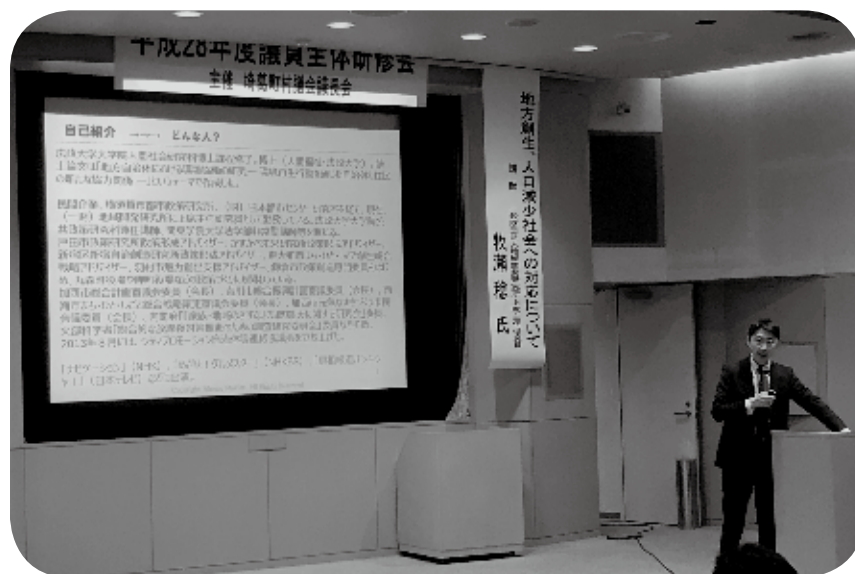
この人口減少に対処するキーワードは「住民の創造」である。人口増の種類は

自然増と社会増があるが、社会増への対策についていえば、既存住民の転出抑制と潜在住民の転入促進の2つのみであり、その際に重要なことは、対象層を絞ることである。老若男女すべて対象とするのではなく、独身者や既婚者といった「人」と、どこから持ってくるのかという「地域」を明確にするのである。

終わりに、地方創生とは、「従前や自治体と違う、初めてのことに取り組んでいくこと」と定義でき、地方自治体は、地方政府への変貌を求められていると述べられた。

埼玉県町村議会議長会から
自治功労者として（在職15年以上）
坪田光治 議長が表彰を受けました。

表彰



講演の様子

議会をもっと身近に

第11回

議会報告会

日時 平成29年5月20日(土) 10:00~12:00

会場 西公民館 多目的ホール (杉戸町高野台西3-3-1)

◆当日は、手話通訳・要約筆記があります◆

第1部

- 平成29年度 一般会計予算・特別会計予算報告
一般会計予算を中心に3月議会の報告を行います。

注目!

第2部

- 議員との意見交換会 ※事前に質問を募集※
町政・議会に対する疑問や質疑事項等にお答えします。

議会報告会 **初** の試みです!



私たちがお答えします!

町民の皆さまとの意見交換をより深めるため「参加される方」の質問を事前に募集します。
質問されたいことを「質問用紙」に記入し、杉戸町議会へお寄せください。

詳しくはホームページをご覧ください、議会事務局までお問合せください。

問合せ先

杉戸町議会事務局

電話 0480-33-1111(内線 228・224)



議会を傍聴して



越谷市在住
細川 威さん

今回予算特別委員会を傍聴しました。質問された各委員さんはそれぞれの視点を持ち、町の代表者として質問されている印象でした。また執行部は、限りある予算をどのようにに行政サービスにつなげるかという観点から、質問者に対し丁寧な回答していました。

委員と執行部がそれぞれの立場で、杉戸町を住みよい町にしたいという思いが伝わってきました。再質問時は一問一答のほうか、よりわかりやすい論議になるかと思いました。

5月20日(土)
議会報告会
開催予定

3月定例会
傍聴者数

(本会議)

2月	21日	2人
	22日	0人
	27日	11人
3月	1日	3人
	2日	5人
	3日	0人
	14日	0人
	24日	0人

(委員会)

3月	6日	予算特別	1人
	7日	予算特別	0人
	8日	予算特別	0人
	10日	予算特別	2人
	16日	総務建設	1人
		教育厚生	1人

6月定例会は、
6月1日(木)
開会予定です。

平成29年 第1回 杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

議案名		会 派 名					自民クラブ		日本共産党		公明党		是新		自由民主党 (1人)		無所属	
							(5人)		(3人)		(2人)		(2人)		(2人)			
		濱田章一	稲葉光男	都築能男	勝岡敏至	窪田裕之	阿部啓子	森山哲夫	石川敏子	平川忠良	伊藤美佐子	大橋芳久	仁部前崇	宮田利雄	須田恒男	坪田光治		
町長提出議案	平成28年度杉戸町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成28年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成28年度杉戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成28年度杉戸町介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町個人情報保護条例及び杉戸町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成29年度杉戸町一般会計予算	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成29年度杉戸町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成29年度杉戸町公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成29年度杉戸町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成29年度杉戸町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	平成29年度杉戸町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び杉戸町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	杉戸町手数料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
杉戸町いじめ防止等のための組織に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
杉戸町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び杉戸町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
議員提出議案	埼玉県東北部の治水・排水対策事業の促進を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。

表紙紹介

名前を呼ばれ「はい」と答えて緊張の新一年生(泉小入学式)

編集後記

寒暖の差が著しい今春は、桜の花を長く楽しませてもらいました。

例年になく、卒業式・入学式が満開のもと行われました。

今号は、5月20日に行われる議会報告会の資料としても、編集しましたので、御意見・御要望などお寄せ下さい。

